

平成 21 年 7 月 3 日

白馬村村長
太田 紘熙 殿

白馬新ごみ処理施設を考える連絡協議会
会長 宮田 温巳
住所 〒399-9301
北安曇郡白馬村北城 11020

2 回目(11 日)の住民懇談会の進め方について —要望書—

7 月 11 日に 2 回目の懇談会が開催されます。私たちは、前回の昼夜 2 回にわたる懇談会では、話し合いはできたものの、事態を前に進める懇談会にはならなかったと考えます。11 日の 2 回目の懇談会では下記の点を考慮して開催することを要望します。

- 1) 主催者の行政は、懇談会を開催するに至った経過と会の目的をきちんと説明すること。
- 2) 経過説明の中にアンケート結果についての検証と反省を含めること。
- 3) 懇談会の中で出された意見をどのように扱うのか説明すること。
- 4) 行政は、広域化を前提にしていることを説明の端々で小出しにしていますが、前提にするのなら、なぜ広域化が前提なのかを真正面から説明すること。
- 5) ごみ減量が進めば、施設の計画を変更しなければならないにもかかわらず、ごみ減量の目的とその数値目標が一切示されなかった。ごみ減量計画を明示すること。

以上